

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.30
2022.09



病院の理念

私たちは、地域と社会、臨床と研究、医科と歯科、過去と未来を「つなぐ病院」として、豊かな人間性を備えた有能な医療人を育成し、地域の皆様に信頼され続ける病院をめざします。

病院の基本方針

1. 患者中心の医療
 - ・患者さんの人格を尊重した優しさのある医療を提供し、地域の信頼に応えます。
2. 安全・安心な高度医療の提供
 - ・医科歯科総合病院として多職種連が協働し、安全・安心で高度な医療を推進します。
3. 地域医療への貢献
 - ・地域の医療・介護・福祉施設と連携し、地域の皆様の健康維持に努めます。
4. 全人的医療を実践できる医療人の育成
 - ・医療人としての誇りを持ち、患者さんの身になって考えることのできる医療人の育成に努めます。

口腔医療センターが開設10周年を迎えました

口腔医療センター センター長 泉 利雄

口腔医療センターは、平成23年(2011年)12月14日、博多駅前のオフィスビル1階に開設されました。口腔医療センターの役割としては、1、参加型臨床実習や卒後研修の充実に寄与する。2、近隣歯科医院と競合せず、最新の設備の使用と高度な技術の提供により近隣歯科医院と連携することで地域医療に貢献する。3、博多駅は鉄道のみならず多くの交通の要衝地であるため、集患はもとより生涯研修や講習会、医療情報交換等に広い地域から集まりやすいという利点を生かし、研修施設として活用されてきました。

教育施設として、卒前教育では福岡歯科大学5年生(現在では行っていません)、福岡医療短期大学歯科衛生士学科3年生、および専攻科の臨床実習を行っており、卒後教育では、臨床研修歯科医師の臨床実習、その他歯科医師の生涯学習として一般開業医を対象に、各種セミナーや講習会を開催してきました。

センターの設備は、歯科用ユニット19台、手術室(手術台2台)、歯科用CBCT、デジタルレントゲン撮影装置、手術用実態顕微鏡1台、光学印象用口腔内スキャナー、口臭に関する診断用のガスクロマトグラフィー等、最新の医療機器を備えております。スタッフ構成は、歯科医師10名(教授3名、准教授1名、講師5名、助教1名)歯科衛生士11名、歯科技工士1名、事務職員6名となっております。歯科医師の先生方の中には、日本歯周病学会 歯周病専門医・指導医、日本歯科保存学会 保存治療専門医・指導医、日本補綴歯科学会 専門医・指導医、日本口腔インプラント学会 専門医、日本口腔外科学会 専門医・指導医等の資格を取得してい

る先生がおられるので大学病院ならではの専門性の高い治療にも対応できます。

本施設の特徴は、患者さんが一つの診療室で総合的に処置を受けるため、他の大学病院のように処置ごとに診療科を変える必要がなく、治療を計画的・効率的に進めることができるという点にあります。また、研修医の教育や、歯科衛生士、歯科技工士との多職種連携にも力を入れてきました。

令和3年度のセンターの主要指標の実績としては、①外来患者数26,570人1日平均111.2人、②新患数2,842人、③紹介患者数1,103人でした。

開設10周年を記念して令和4年2月26日に報告会を開催し、新型コロナウイルス感染流行期ということで、参加人数の制限やアクリル板の設置等、感染対策に配慮しての実施となりました。

令和4年4月には厚生労働省から、かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所の認可を受け、さらなる地域医療への貢献に向けセンター医局員一同決意を新たにしているところです。



今シーズンのインフルエンザワクチンと肺炎予防

福岡歯科大学医科歯科総合病院予防接種センター 岡田 賢司

1. 2022/23 シーズンにおいてもインフルエンザワクチンの接種をお勧めします。

これからの季節は、例年であればインフルエンザの流行期を迎えることとなります。2020/21シーズンは、約1万4千人、2021/22シーズンはさらに少ない感染者数でした。これには、①新型コロナウイルス(COVID-19)流行により、皆様の医療機関への受診行動が以前と大きく異なったこと、②COVID-19対策としての三密の回避、人流の抑制、飛沫感染対策、および手指衛生などの予防対策が、インフルエンザにも有効であったと考えられています。

今の時点で今シーズンの流行を見通すのは非常に難しい状況ですが、北半球の流行予測の指標となる南半球オーストラリアでは、2022年4月中旬以降からインフルエンザ流行が報告されています。

現在国内では、COVID-19の流行は第7波を迎え患者数は急増していますが、これから迎える冬季においても、COVID-19の流行が収束せず、インフルエンザの流行期と重なることが懸念されています。また直近の2シーズンはインフルエンザの患者さんは極めて少数であったため、今シーズンには例年より多くの方がインフルエンザにかかることが心配されています。

以上の点から、今シーズンも皆様にはインフルエンザワクチンの接種をお勧めします。

2. インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは、同じ日に接種できるようになりました。

COVID-19 流行下においては、高齢者および持病をお持ちの方は、まずは新型コロナワクチンの3回目、4回目の接種を優先されることをお勧めします。

これまでは、新型コロナワクチンの前後にインフルエンザワクチンの接種を受ける場合、原則として13日以上の間隔をおくことが決められていました。今シーズンからは、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンとの接種間隔

の制限がなくなり、新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンが同じ日に接種できるようになりました。

同時接種に関しては、かかりつけの先生とご相談ください。

3. 高齢者や持病をお持ちの方は、肺炎予防も大切です

高齢者や持病をお持ちの方は、インフルエンザにかかった後の肺炎のリスクが高まります。65歳を過ぎ、高齢になればなるほど肺炎にかかったり、亡くなったりするリスクが高くなります。肺炎はわが国の死亡原因の第5位です。

肺炎は、ご本人もつらいですが、ご家族にとっても入院時のサポートや介護などの負担がかかります。高齢者の肺炎は典型的な症状が出ないことがあり、ご家族や周りの方が、わずかな体調の変化を見逃さないことが大切です。

肺炎予防のためにできることのひとつに、肺炎球菌ワクチンがあります。このワクチンで、すべての肺炎を防ぐことはできませんが、肺炎球菌による肺炎を予防し重症化を防ぎます。ただ、皆様へのお知らせが十分でないため、多くの方は接種機会を逃しています。肺炎予防についても、ご家族の皆さままでよく話し合ってください。

2022(令和4)年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)は1もしくは2の方が定期接種の対象です。

対象者1(生年月日)	対象者2	
2022(令和4)年度に	生年月日	60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害や免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方
65歳となる方	昭和32年4月2日生 ~ 昭和33年4月1日生	
70歳となる方	昭和27年4月2日生 ~ 昭和28年4月1日生	
75歳となる方	昭和22年4月2日生 ~ 昭和23年4月1日生	
80歳となる方	昭和17年4月2日生 ~ 昭和18年4月1日生	
85歳となる方	昭和12年4月2日生 ~ 昭和13年4月1日生	
90歳となる方	昭和7年4月2日生 ~ 昭和8年4月1日生	
95歳となる方	昭和2年4月2日生 ~ 昭和3年4月1日生	
100歳となる方	大正11年4月2日生 ~ 大正12年4月1日生	

- 【参考文献】
- 厚生労働省ホームページ
 - 日本ワクチン学会「2022-23シーズンの季節性インフルエンザワクチンの接種に関する日本ワクチン学会の見解」
 - 一般社団法人日本感染症学会 提言 2022-2023年シーズンのインフルエンザ対策について(一般の方々へ)

健診センターとお口の健康相談室

病院顧問 阿南 壽

健診センター(榑木センター長)に2022年4月、「お口の健康相談室」が設置されました。現在、健診センター受診者のほぼ90%の方(1月で約90名の方)にご利用いただいています。むし歯や歯周病のご相談だけでなく、口内炎などの粘膜疾患や顎関節症のご相談もいただいています。相談内容についてわかりやすく説明させていただいた後に、かかりつけの歯科医院の受診をお勧めしています。また、かかりつけの歯科医院がない場合は、相談内容にあった当院の歯科診療科をご紹介します。また、総合的なお口の健

診は、口腔健診(米田副センター長)で承っております。お口と顎のパノラマエックス線撮影とともにむし歯、歯周病、顎関節、唾液、舌、咀嚼力の検査などを行い、わかりやすく説明させていただきます。おからだの健康のためにお口の健康は重要です。歯を削って治療するだけの時代から健診による予防の時代になってきました。1年に1回、たとえば、お誕生日の月にでも、福岡歯科大学医科歯科総合病院の健診センターをご利用いただければ幸いです。

診は、口腔健診(米田副センター長)で承っております。お口と顎のパノラマエックス線撮影とともにむし歯、歯周病、顎関節、唾液、舌、咀嚼力の検査などを行い、わかりやすく説明させていただきます。おからだの健康のためにお口の健康は重要です。歯を削って治療するだけの時代から健診による予防の時代になってきました。1年に1回、たとえば、お誕生日の月にでも、福岡歯科大学医科歯科総合病院の健診センターをご利用いただければ幸いです。



健診センター

福岡歯科大学医科歯科総合病院における災害対策

副病院長(医療安全・危機管理担当) 樋口 勝規

本病院では防災訓練を年に2回行ってきましたが、2016年の熊本地震を契機に本格的な大規模地震災害の対策を検討するようになりました。2017年度からは「災害対策マニュアル」および各部署における「アクションカード」を作成してきました。このマニュアルをもとに、1回/年の大規模地震対応訓練を行っています。当初は病院の一部だけが耐震構造でしたので、患者さん達を院外に避難誘導する訓練が主でしたが、2020年9月新病院が開院されて免震建築となり、院内に留まっただけの救護を基本とした訓練を行っています。本院は災害拠点病院ではありませんが、福岡歯科大学のグラウンドは早良区の緊急避難場所に指定されています。

訓練内容は、震度5以上でフェーズ0(発災後6時間以内)の活動を想定して、①:発生直後のシェイクアウト(姿勢を低くする、体や頭を守る、揺れが収まるまで動かない)、揺れが収まったら、②災害対策室を設置、③避難誘導(独歩、護送、

担送)グラウンドへの避難、④救護活動(院内巡回、トリアージポスト設置、救急治療)、⑤救急器具、備蓄物の確認、⑥消火ホースによる放水訓練、⑦仮設トイレの設置、⑧院外職員への安否確認メール発信等を行い、訓練後は反省会を開催して翌年の災害対策への改善にむけて検討しています。

消防訓練は地震対応訓練とは別に企画しています。訓練概要は、火災の初期対応に関する講義、防火装置配置図を基に、防火扉、防火シャッター位置確認と作動確認を行います。消火栓、消火器および放水口の位置も職員に周知し、実際に消火訓練を行っています。

防災訓練を数年行ってきましたが、発災時の初期対応がいかに重要であるかを痛切に感じています。地震、火災や風水害は突然発生しますので、いつでも病院として危機対応ができるように訓練を行っていきたいと思います。



大災害対応訓練

デジタルで進化する歯科技工

中央技工室主任 杉本 太郎

歯の「かぶせもの」や「入れ歯」を補綴(ほてつ)装置と呼びます。広い意味では「義眼」や「義手」も補綴装置の一つです。中央技工室では、口の中に入る義歯やクラウンなどの補綴装置を製作しています。補綴装置は患者さんの口に合ったものをつくるのが重要です。歯の形やかみ合わせなどは一人ひとり異なりますので、口の中に合う良質な補綴装置をつくるため、中央技工室では、デジタル機器を活用しています。スキャナーを使用して歯の形を読み取ると、CAD(コンピューター支援設計)ソフトによって3Dデータ化でき、パソコン画面内で義歯やクラウンの形を数値化して設計することができるので適合精度のばらつきを軽減することができます。さらに、3DプリンターなどのCAM(コンピューター支援製造)機器を使用することで、歯科技工士の経験に関わらず、精度の良い補綴装置を製作することができます。また、インプラントの歯科技工においてもデジタル技術はなくてはならないものとなっています。

その一例として、3Dデータなどを使用して、インプラントの位置と補綴装置の形をシミュレーションした後、それをインプラント科のインプラント手術支援システム(Xガイ

ド)と連動させ、インプラントを埋め込みます。すると、歯科技工士はシミュレーションしていた形の通りに補綴装置を設計することができるので、CAD/CAM機器を使ってシミュレーション通りの補綴装置の製作が可能になります。インプラントに使用する材料では、審美と生体親和性に優れたセラミックや、高強度なチタンなどはCAD/CAM機器で加工されます。保険診療では、金属を使わないクラウン「CAD/CAM冠」というものがあるのですが、その名のとおりCAD/CAM機器を使って製作されています。

CAD/CAM機器を使用することで精度が向上し、使用できる材料が増え、より良い補綴装置を製作することができます。中央技工室では、デジタル機器を有効に利用し、良質な補綴装置を製作致します。



患者の皆様への権利

- 1 だれもが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- 2 患者には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 患者には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- 4 患者には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 5 患者には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者の皆様へのお願い

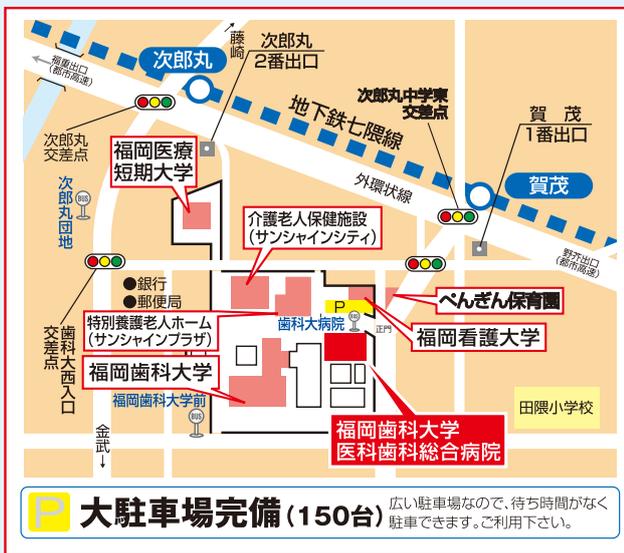
- 1 良質な医療の提供を受けるために、ご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2 納得のいく医療の提供を受けるために、医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- 3 すべての患者の皆様が等しく適切な医療を受けるために、他の患者や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

創立50周年記念講堂完成



去る7月24日、学校法人福岡学園・福岡歯科大学の創立50周年を記念して、完成した創立50周年記念講堂において記念式典が開催されました。1階には患者様にもご利用いただける「レストランTOMATO」がオープンしました。大変明るく開放的なレストランですので、お気軽にご利用ください。引き続き道路工事が行われており、来院される皆様にはご迷惑をおかけしておりますこと、お詫び申し上げます。

交通のご案内



診療時間	平日: 9:00~18:00	土曜日: 9:00~13:00
受付時間	平日: 8:30~11:30	土曜日: 8:30~11:30
	12:30~17:00	
	※医科の新患および予約外は15:00まで	
予約の変更受付時間	平日: 13:30~16:30	
休診日	日曜日・祝日・年末年始	
面会時間	平日: 13:00~20:00	休日: 10:00~20:00

編集後記

本誌が皆様の手が届くころは残暑お見舞いとなると思いますが、皆様におかれましてはどうぞ熱中症にはお気をつけくださいますようお願い申し上げます。さて、最近の歯科の話題に「国民皆歯科検診」が挙げられます。誰でも学校で歯科検診を受けてこれたと思いますが、成人した後も皆様が歯科検診を定期的に受けられ、歯科疾患の早期発見につながれば、皆様の健康寿命延伸に貢献できると考えております。本院は検診センターを備えており、皆様の「健康」に加え、「健口」のお手伝いできればと願ってやみません。

(サービス・マナー向上委員会委員 副病院長 都築 尊)

令和4年度 医科外来担当医表

内 科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	司城/大星/内田	大星/富田/松元	内田/松元	藤井/大星	富田/藤井/司城	1富田 2内田 3司城 4藤井
午 後()内は応援	富田/(藤井) 16:00~16:30休診	藤井/(司城)	司城/榎木/(富田)	内田/(大星)	当番医/(内田)	5大星

※金曜午後の当番医は土曜と同じ

外科・内視鏡センター						
	月	火	水	木	金	土
午 前	神代/石本	手術日	池田/神代/栗山	池田/神代/栗山	池田/栗山/石本	池田/栗山/石本
午 後	池田/神代/石本		手術日	神代/栗山	池田/栗山/石本	
午後 乳腺/肛門			渋田/守永(2.4)			

※内視鏡センター直通携帯 080-3693-5038

心療内科						
	月	火	水	木	金	土
午 前(完全予約制)	澤本		金光		金光	当番医
午 後(完全予約制)	金光	澤本	澤本	澤本		

耳鼻咽喉科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	山野/西平	(新)西/(再)田中	手術日/当番医	田中/(西)	山野/西平	当番医
午 後	山野/西平	(新)田中/(再)西	当番医	(新)西/(再)田中	山野/西平	

※山野Drは外来診療担当日以外でも対応可能なことがあります(研修日を除く。要確認)

形成外科・美容外科						
	月	火	水	木	金	土
午前・午後(完全予約制)	萩家	萩家	萩家	萩家	萩家	再診のみ

皮膚科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	吉田/伊地知	伊地知/古村	吉田/伊地知	伊地知/(吉田)	(古村)/吉田	古村
午 後	吉田/伊地知*	伊地知	吉田/伊地知	手術日	(古村)/吉田	

眼 科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	大島/中村陸/中村ま/前原	大島/中村陸/前原/中村ま	大島/中村陸/前原/中村ま	大島/中村陸/前原/中村ま	大島/中村陸/前原/中村ま	当番医
午 後	大島/(中村陸/前原)/中村ま	手術日	大島/中村陸/前原/中村ま	手術日	中村ま/中村陸/前原	

※月曜午後は手術の場合あり

小児科						
	月	火	水	木	金	土
一般(午前)	奥園	野田	奥園	野田	野田/奥園	当番医
午前(予防接種)(予約制)			奥園		岡田/奥園	
午後(神経・発達)(予約制)	鳥巢/野田	鳥巢/野田	鳥巢	鳥巢/野田	鳥巢/野田	

整形外科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	千々岩/永野	西尾/永野	西尾/千々岩	千々岩/永野	手術日	当番医
午 後(予約制)	西尾/(永野)	永野/(西尾)	千々岩/(西尾)	永野/(千々岩)		

令和4年度 歯科外来初診担当医表

総合歯科・高齢者歯科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	山田	保健ローテーション	堤	高齢ローテーション	畠山	当番医
午 後	山田	江頭	大曲	畠山	山口	

保存科・歯周病科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	松崎	二階堂	歯周ローテーション	保存ローテーション	大和	当番医
午 後	吉永	丸尾	松本	大城	水上	

補綴科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	加我	高江洲	川口	宮園	谷口	当番医
午 後	濱中	山口	吉田	柴口	西村	

口腔インプラント科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	城戸・加倉					当番医
午 後						

口腔外科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	米津	吉住	米津	吉住	米津	当番医
午 後	吉住	米津	吉住	米津・橋本	吉住	

矯正歯科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	安永・三宅・中嶋					当番医
午 後						

小児歯科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	吉田	吉村・柏村	一瀬	大木・熊谷	横田	当番医
午 後						

障害者歯科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	田崎・尾崎・利光・今村・天野・原					当番医
午 後						

口腔放射線診断科						
	月	火	水	木	金	土
午 前	筑井	香川	筑井	香川	筑井	当番医
午 後	筑井	香川	筑井	香川	筑井	